

No.225

KANTOU

かんとう



特集／関東商組第61回通常総会
全原連第47回通常総会
第40期三紙会総会

夏号

発行 関東製紙原料直納商工組合
2024.7.20 発行人 藤川 達郎／編集人 斎藤大介

東京都台東区東上野1-17-4 坂田ビル
電話 03(3833)4105(代) <http://www.kantoushoso.com>

SILENCE

一人が気楽だし、
ベテランだし、
大丈夫大丈夫。
知らんけど。

2024年
春の安全作業月間

ちょっとのよそ見じゃ
事故らない。
知らんけど。

ZOOOOM

知らんけどでは すまされない

Bye Bye

鍵抜かなくても、
気をつければ大丈夫。
知らんけど。

アサッ!!

4	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
5	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
6	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
7	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
8	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
9	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	



全国製紙原料商工組合連合会

巻頭言

組織力を活かす

この度 2024 年 5 月 16 日の総会後の理事会におきまして理事長を仰せつかりました。責任の重さを痛感しておりますが粉骨砕身で職責を果たして参りますのでより一層のご指導、ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

前理事長の大久保様におかれましては、在任十余年の長きにわたり業界正常化の為に持ち去り禁止法制定に目途をつけられたことをはじめ多くの改革を実行され業界の発展に多大な貢献をなされたことに尊敬と敬意を表します。今後は全原連でのご活躍をご祈念申し上げます。

さてご高承のとおり業界を取り巻く環境はますます厳しいものとなっております。古紙回収量はピークの 2007 年、2300 万tから昨年は 1700 万tまで実に 26%、600 万t減少いたしました。今後も新聞、雑誌は巡航速度を持って減少していきます。さらにこの 2 年以上続くインフレにより人件費を始めとした一般管理費の上昇がそれぞれの経営を難しくしております。

また人手不足は今後も労働人口の減少からますます厳しい環境となっていきます。わが業界は土曜日も日曜日も古紙集荷のためにヤードを開けておりますが、若い労働力を業界に呼び込



関東製紙原料直納商工組合
理事長

藤川 達郎

むため、また扱い数量が下がる中で多少なりともヤードコストを低減させるために働き方を変えていくが必要になっているのではないのでしょうか。

幸いなことに関東商組には総務財務委員会、経営革新委員会、安全防災委員会、需給委員会、渉外広報・IT 委員会の 5 つの委員会というしっかりとした基盤があります。また組合運営の基本は各支部会であります。今後は益々支部会そして委員会の役割は重要度を増していくでしょう。

支部長、委員長の皆様のご意見を伺いながら、なるであろう将来につなぐためには業界として現在何をしていかなければならないのか、山積した課題に対処してまいります。

組合員の皆様におかれましては重ねてご支援とご協力をお願い申し上げます。



関東製紙原料直納商工組合は5月16日、東京・荒川区のアートホテル日暮里で第61回通常総会と懇親会を開催した。当日は組合員総数112名のうち、72名（委任状28を含む）が出席して総会は成立。

総会の司会進行を斎藤大介副理事長が務め、開会の辞を近藤勝副理事長が述べた後、大久保信隆理事長が登壇し次のように挨拶。

組合員同士が団結し協調して

大久保 信隆 理事長

今年は年初から能登半島地震、台湾・花蓮の地震、四国の地震など自然災害が相次ぎ、また最近是世界各地で赤い色の空が目撃されるといったように、気候変動の影響がみられ



かんとう No.225 目次

編集人の後記	三紙会TWEET	支部だより	第40期三紙会総会	三紙会定例会報告	理事会報告	全原連 第47回通常総会	関東商組 第61回通常総会	巻頭言
17	16	15	14	11	9	5	2	1



表紙写真

作年の神奈川県座間市「ひまわり祭り」後の花畑です。交通アクセスが悪いので座間駅からのシャトルバスが期間中便利だと聞きました。早朝に行かないと人が密集して鑑賞をする余裕は無いそうです。私はお祭りが終わってから行きました。タクシーを座間駅で拾って取材して同じタクシーで駅に戻りました。結構、この写真は時間とコストがかかっています（笑）。

渉外広報・IT委員会 相談役 須長利行

る。またロシアとウクライナの戦争、ハマスとイスラエルの戦争で連日、大勢の犠牲者が出ている。

日本経済に目を転じると株価は上昇しているが、円安に歯止めが掛からない。今は経済の安定が難しい時期なのかなと思う。製紙各社の3月決算は概ね順調のようだが、紙・板紙の減産で古紙の発生が減っている。こうした状況下ではあるが、われわれは引き続き製紙原料古紙を適正適確に処理し、循環型社会の一翼を担っていかなければならない。取扱数量が減る中で事業を続けていくためには、組合員同士が団結し協調していく以外にない。この一年、皆さんとともに前向きに考え頑張っていきたい。

*

続いて藤川達郎副理事長を議長に選出し、議案審議が行われた。令和5年度の事業報告・決算報告・監査報告、令和6年度の事業計画・収支予算、定款の一部変更などの議案が滞りなく承認された後、任期満了に伴う役員改選があり、本部9名、東京都東支部9名、同西支部4名、同多摩支部2名、千葉県支部2名、神奈川支部3名、埼玉県支部3名、群馬県支部・茨城県支部・栃木県支部各1名の計35名が新役員に選出された。

閉会の辞を近藤豊副理事長が述べて総会を終了。続いて開かれた新役員による初めての理事会で藤川達郎氏（藤川紙業）を新理事長に選任した。

*

夕刻より催された懇親会の冒頭、藤川達郎新理事長は次のように挨拶。

情報の共有を図りながら活動を展開していく 藤川 達郎 新理事長

理事長という重責に身の引き締まる思いだが、皆様のご推挙を無にしないよう任期一杯、誠心誠意力を尽くしていきたい。まず前理事長の大久保信隆様におかれては13年の長きにわたり重責を果たし、業界の正常化に向けた古紙持ち去

り禁止法の制定に目処をつけるなど、多くの改革を実行され古紙業界の発展に多大な貢献をされた。ここに改めて尊敬と敬意を表したい。

また大久保氏の前任理事長、故深田和利氏は私が師と仰いだ方だった。深田氏は毎年正月に行われる箱根駅伝の大ファンで、特にタスキを繋ぐところに魅力を感じていると話されていた。当組合は昨年、創立60周年を迎えたが、紙需要と古紙の発生が減少する中においても今後70年、100年と続けていかなければならない。深田氏のタスキを繋ぐという遺志を汲んで理事長を引き受けた次第だ。

さて私ども古紙問屋は製紙メーカーさんに育てられ、今日まで歩んでくることができた。そういう歴史がある。世界情勢、為替状況により輸出価格が高騰している昨今ではあるが、直納問屋としての原点を見つめ直し、今後の事業継続を考えていく——そうした議論ができればと考えている。

古紙の回収はピークの2007年＝2,300万tから、昨年は1,700万tと△26%、数量にして600万tもシュリンクしており、減少に歯止めが掛かっていない。このように厳しい事業環境のもと、前期は3社が組合を脱退されたが、事業継続はもちろん、その他の案件においても新執行部と組合員の皆様の意見を可能な限り取り入れ、情報の共有を図りながら組合活動を展開していきたいと考えている。

古紙業界を取り巻く厳しい環境を乗り越え、創立70周年、100周年に向かって業界発展のために活動を推進していく所存なので、一層のご指導ご鞭撻を賜るよう、お願い申し上げます。

*



この後、2011年2月から24年5月まで10余年の長きにわたり理事長を務めた大久保氏に、藤川新理事長より感謝の気持ちを込めて花束が贈呈され、大久保氏が次のように謝辞を述べた。

皆で襷を繋いで循環型社会を実現しよう 大久保 信隆 前理事長

理事長に就任した2011年は東日本大震災で製紙工場が大きな打撃を受けたが、短期間のうちに復興されたことは我われにとっても大きな励みとなった。私は国内の古紙需給を安定させるためにも組合として輸出に積極的に取り組むべきだと考え実行したが、某大手メーカーのトップにはお叱りを受け、大久保はそのメーカーの会を退会することになった。幸い間もなく我われの考えを理解していただき、1年半後には会に復帰したものの、次期理事長の引き受け手がなくなってしまった。しかし、このたび藤川新理事長に襷を繋いでいただき、こんなに嬉しいことはない。循環型社会を実現するためには、皆が襷を繋いでいかなければならない。紙は循環型社会の最先端に行く素材なので、我われ原料商は紙を率先して使い襷が繋がるように頑張らしましょう。



藤川新理事長（左）より
大久保前理事長に花束が贈呈された

*

続いて、来賓を代表して資源リサイクル推進議員連盟事務局長の松原仁・衆議院議員、経済産業省素材産業課の土屋博史課長、古紙再生促

進センター関東地区委員会の昇塚清謙委員長が祝辞を述べた後、全国製紙原料商工組合連合



資源リサイクル推進
議員連盟事務局長
松原仁 衆議院議員

会・栗原正雄理事長の発声で乾杯が行われ、自由歓談に移行。途中、資源リサイクル議連の葉梨康弘衆議院議員、岡本三成衆議院議員の挨拶や祝電の披露なども挟んで歓談が進む中、朝倉行彦副理事長の中締めで終了した。



経済産業省 製造
産業局 素材産業課・
土屋博史課長



古紙センター
関東地区委員会・
昇塚清謙委員長



乾杯の発声を行う全国製紙原料
商工組合連合会・栗原正雄理事長



全国製紙原料商工組合連合会は5月23日、香川県高松市のサンポートホール高松で第47回通常総会、別会場にて懇親会を開催、任期満了に伴う役員改選では栗原正雄氏が理事長を退任、新理事長には大久保信隆氏が就任した。

＊

総会に先立ち、会場では瀬戸フィルハーモニー交響楽団のメンバーによる歓迎演奏会が30分にわたって行われ、総会出席者はアイネ・クライネ・ナハトムジーク（モーツァルト）などの美しい音色に耳を傾けながら、旅の疲れを癒やし気分をリフレッシュさせた。地元の四国製紙原料商工組合による、この粋な演出は出席者たちから好評を得ていた。

【総会】

総会は四国製紙原料商工組合・松本伸幸氏の司会で進行。冒頭、四国製紙原料商工組合の八田憲明理事長が「瀬戸フィルの演奏は楽しんでいたのでしょうか。本日はご多忙の中、海を渡って四国・高松までお越しいただき御礼を申し上げます」と開会の辞を述べた後、栗原正雄理事長が挨拶。

後任の理事長にも同様のご支援ご協力を

栗原 正雄 理事長

これまで18年間にわたり全原連の理事長を務めてきた。お陰様でこの間、原料業界にとって良いことはあまりなかったが、悪いこともほとんど起きなかった。これもひとえに皆様方の努力と組合事業ご協力の賜物と感謝申し上げる。日本ではここ数年、人口減などを背景に紙・板紙の生産量と消費量が少しずつ減り、それに合わせて古紙の回収量・消費量も減少傾向をたどっている。幸い減少幅はわずかで、まだ業界に大きな被害をもたらしているわけではないが、こうした状況が長く続けば様子も変わってくる。



瀬戸フィルのメンバーによる歓迎演奏会



四国製紙原料商工組合
八田 憲明 / 理事長



総会冒頭で挨拶する
栗原 正雄 / 理事長

いる旨の報告があり、総会の成立が確認された後、四国商組の小池正照氏を議長に選出し議案の審議に入った。令和5年度の事業報告・決算・監査報告、令和6年度事業計画案・収支予算案、定款一部変更などの議案が滞りなく可決承認され、任期満了に伴う役員改選では、副理事長5



閉会の辞を述べる
四国商組 / 森実泰三 氏

できれば、あと数年のうちに下げ止まり、横ばいに転じてくれることを願っている。昨年のわが国古紙回収率は81%と、先進国の中では最も高い。引き続きこの高水準を維持し、紙が環境に優しい素材であることを広く世間にPRしていきたい。そして私が在任中にいただいたのと同様の温かいご支援ご協力を後任の理事長にも賜るようお願いして、私からの挨拶とさせていただきます。

＊

続いて司会者より、会員総数8組合のすべてが本日出席して

名による選考委員会（委員長＝石川喜一郎副理事長）が北海道商組3名、東北協組2名、新潟ブロック1名、北陸ブロック1名、関東商組19名、東京都協組4名、神奈川県協組1名、長野県商組1名、静岡県商組3名、中部

商組7名、近畿商組8名、中国地区商組6名、四国商組4名、九州商組5名の理事65名と監事2名を指名し選出した。

この後、四国商組の森実泰三氏が「これから別の会場へ移動して懇親会となるが、最後まで楽しんでいただきたい」と閉会の辞を述べて、総会を終了。

【懇親会】

会場をアールベルアンジェ高松に移して夕刻より始まった懇親会は、アナウンサー杉ノ内柚樹氏の司会で進行。四国商組・八田理事長が歓迎の挨拶を述べた後、総会後の理事会で新理事長に選出された大久保信隆氏、前理



懇親会の冒頭で挨拶する
大久保 信隆 / 新理事長



大久保新理事長より感謝とねぎらいの
花束を贈呈される栗原 / 前理事長



藍綬褒章受章で祝福の花束を受け取る
石川喜一郎 / 副理事長



祝辞を述べる
大西秀人 / 高松市長

続いて来賓を代表して高松市の大西秀人市長、日本製紙連合会の小川恒弘理事長が祝辞を述べた後、古紙再生促進センター・川上正智専務理事の発声で乾杯、祝宴に入り和やかな歓談が続く中、九州製紙原料直納商工組合・岩渕慶太理事長の中締めで有意義な一日を終えた。

特別委員会で「物流 2024 年問題」に取り組んでいく 大久保 信隆 新理事長

本総会で理事長に選任されました。仰せつかった以上は誠心誠意、重責を果たしていく覚悟です。本日は瀬戸フィルの歓迎演奏会をはじめ、四国商組の皆さんの温かいおもてなしが私の門出を祝っていただいているようで大変光栄に思う。先ほど栗原前理事が総会の冒頭で話されたように、古紙の回収量が年々減っていく中での大役だが、全原連は今年度「物流 2024 年問題」に特別委員会を設けて取り組んでいく。これは全国的な課題と各地域の実情に合った課題の二本立てとなる。我われはSDGsのトップランナーであり、人口減－人手不足の中にあっても持続的に取り組んでいかなければならない。高品質の選別を行うことにより、日本は紙ゴミがない国になっていく。もし日本の製紙会社がなくなれば我われの仕事もなくなる。そうなっては困るので、日本の製紙会社さんには頑張ってもらって今後も発展していただかなければならない。そのために我われ原料商は全力でサポートをさせていただきます。

事長の栗原正雄氏がそれぞれ挨拶。併せて栗原氏には大久保氏より感謝とねぎらいの花束が贈られた。また、この春に藍綬褒章を受章した石川副理事長にも祝福の花束が贈呈された。

【来賓祝辞】日本製紙連合会

小川 恒弘 理事長

全原連の皆様には平素より古紙という重要な製紙原料の安定供給を通じて、我が国製紙産業に大きく貢献していただいていることに改めて感謝を申し上げます。また本日の総会で退任された栗原前理事長の、長年にわたる適切なご指導ご功績



祝辞を述べる
小川恒弘 / 製紙連理事長

にも感謝する次第である。そして新たに就任された大久保理事長には祝福を申し上げるとともに、引き続きのご指導を賜りたい。

我が国製紙産業は現在、数多くの懸案事項を抱えているが、古紙業界の皆様には良きリーダーシップを発揮されて製紙業界全体の発展に貢献していただくことを願っている。さらに今春、藍綬褒章を受章された石川副理事長には心より、おめでとうと申し上げたい。全原連の皆様は古紙のリサイクルを通じて地球環境の保全に尽力されているが、とりわけ石川副理事長は業界におけるSDGsの達成に向け、日頃より積極的に業界の振興と発展に努めてこられた。製紙連としてもSDGsの実現に貢献すべく、2020年度より会員企業とともにさまざまな活動を展開し、昨年4月には「サステナビリティ基本原則」を策定したところである。これはSDGsがターゲットとしている2030年はもとより、その先も見据えて環境と経済が両立した持続可能な社会を実現するための行動指針を、内外に向かって表明したものだ。この原則に則り引き続き安心安全な製品の安定供給に注力するとともに、地球環境の保全に向けて高度な古紙リサイクルシステムを今後とも維持すべく、全原連の皆様と問題意識を共有しながら連携と協働に努めていく考えである。

製紙連としては生産減少に伴う古紙品質の劣化や利用可能な古紙の減少を懸念しており、全原連の皆様には引き続き品質の良い古紙の安定供給に努めていただくことをお願いしたい。

【乾杯の発声】 古紙再生促進センター・

川上 正智 専務理事

長年にわたり業界の発展に注力された栗原前理事長には改めて敬意を表するとともに、感謝を申し上げたい。また本日、大久保新理事長のもと新たな執行部が発足されたことをお慶び申し上げます。当センターは今年、設立50周年の節目を迎えているが、全原連も新執行部のもと新たな課題に取り組まれていくことと思う。セン

ターは皆さんから頂戴しているさまざまな宿題をひとつひとつこなしながら、リサイクル社会の実現に向け微力ながら職責を果たしていく覚悟である。引き続き、ご指導をお願いする。それでは、本日もご臨席された皆様方に敬意を表し、杯を高らかに上げさせていただく。



乾杯の発声を行う
川上正智 / 古紙センター
専務理事

二十一世紀の環境を守る。
信頼のパートナー。
古紙用ベラー番線。

豊かな環境を
ワンダフル21世紀

- ・最良の品質
- ・豊富な在庫
- ・万全なサービス

株式会社 櫻井

<http://www.kk-sakurai.com/>

〒116-0014 東京都荒川区東日暮里4-13-12
TEL 03-3803-3511
FAX 03-3807-8153

品名	単位	1巻	1巻	1巻	1巻
ベラー	50	100	500	1,000	
ベラー	50	100	500	1,000	
ベラー	50	100	500	1,000	
ベラー	50	100	500	1,000	

ベラー番線

最良の品質・防錆OK
ートラブル、ロスが少ない
50K・100K・500K・1000K

坂野興業株式会社

東京本社 TEL03-3718-7311 FAX03-3724-8170
浦安営業所 TEL0473-54-6531 FAX0473-51-5201
静岡営業所 TEL054-624-1101 FAX054-624-6704

省エネベラー誕生
SW770 HEシリーズ
HIGH SPEED, HIGH PRESSURE
AND ENERGY SAVING

契約電力DOWN!!
消費電力
25%
以上削減!!
消費電力DOWN!!

株式会社 昭和

本社 〒134-0091 東京都江戸川区船場2丁目23番21号
<http://www.showa-press.co.jp> 電話 03-3689-0303

WorkVision
Creating Value for The Future

お問い合わせ先
ビジネスソリューション営業第一部
営業担当：梅崎 真樹
TEL: 03-4233-0945 FAX: 03-5463-1138
*旧社名 東芝ソリューション販売株式会社
2019年7月1日より社名変更となりました。

システムは「所有」から「利用」へ!

リサイクルシステム
クラウド版リリース

シンプルで
即戦力!

セキュリティと
災害に強い!

サーバ購入
・管理不要!

関東商組 理事会報告

令和5年度 第9回 理事会報告

令和6年3月27日(水) 15:00～16:10
於 組合会議室

出席…22名 理事20名、監事2名

冒頭、理事長の挨拶と(株)みらいサポートホールディングスから経費削減サポートの概要案内があり、次回の理事会で詳細の説明を受ける。

1. 古紙持ち去り関係

GPS 追跡調査実施状況

正規ルート1件。(2月理事会から本理事会の間)(記載一部省略)

2. 各支部市報告

(記載省略)

3. 第61回通常総会関係

(1) 時間割及び役割分担

時間割と会場の確認。役員の役割分担を確認した。

(2) 事業報告書(経理関係を除く)

事業報告書の現時点で出来上がっているものについて確認を行った。

4. 自由脱退申出組合員

3月末で脱退の申し出があったのは下記3社。4月以降の組合員数は112社。

- ・飯野紙業株式会社
- ・株式会社梶谷商事
- ・株式会社タカハラ

5. 自治体新人廃棄物担当者向け研修会講師の推薦

古紙再生促進センターから講師の推薦をしてほしいとの依頼が全原連にあり、令和6年度は関東商組が担当者することになった。組合からは講師として三弘紙業(株)上田晴健氏を推薦することが承認された。

6. 各会議報告

(1) 総務財務委員会(3月14日開催)

今期の収支見込、来期の予算についての

確認を行った。

(2) 正副理事長会(3月14日開催)

(3) 総合運営委員会(3月14日開催)

7. 近代化推進委員会報告

(1) 経営革新委員会(3月11日開催)

- ・古紙リサイクルアドバイザー及び品質管理責任者の試験問題について、各委員が作成したテスト問題を確認した。
- ・次年度の委員会計画として古紙リサイクルアドバイザー試験のシステムをクラウド化する。

(2) 安全防災委員会(3月8日開催)

3月8・22日に安全衛生推進者養成講座を開催した。13社23名が受講した。年間ポスター、春季リーフレットの図案が提示された、3月下旬に配布予定。

(3) 需給委員会(2月27日・3月26日開催)

- ・見積もり合わせは3月の段ボールはベトナム向けで成立した。
- ・トーチインターナショナルから見積もり合わせの参加申し込みがあり、必要書類提出後に委員会で協議を行う。
- ・委員の組合脱退により4月以降は1コンテナ減の630tでの見積もり合わせの予定。
- ・発生減が続き、年末年始に増えた在庫はすぐにランニングとなった地域が多い。

(4) 三紙会

	2月	
	前月比	前年比
段ボール	97.8%	102.5%
新聞	95.3%	89.7%
雑誌	94.4%	97.2%

(5) 渉外広報・IT委員会

かんとう編集部会(3月12日開催)

かんとう224号の校正会議、225号の企画会議を行った。224号は4/20に発行予定。

8. その他

各種統計資料

- 1. 関東商組 32社古紙在庫月別報告書 (2024年2月)
- 2. 全原連 各地区古紙在庫月別報告書 (2024年2月)
- 3. 財務貿易統計 古紙輸出まとめ (2024年1月)
- 4. 日立・千葉・東京・川崎・横浜合計通関実績 (2024年1月)
- 5. 日本製紙連合会 紙・板紙需給速報 (2024年2月)
- 6. 日本製紙連合会 紙・板紙品種別生産・出荷・在庫高表 [暫定] (2023年12月・2024年1月)

◎次回開催：令和6年4月22日(月) 15:00～
場所 組合会議室

令和6年度 第1回 理事会報告

令和6年4月22日(月) 15:00～17:00
於 組合会議室
出席…15名 理事：13名 監事：2名

冒頭、理事長の挨拶と(株)みらいサポートホールディングスから経費削減サポートの説明があった。

- 1. 古紙持ち去り関係
 - (1) GPS 追跡調査実施状況
実施なし (3月理事会から本理事会の間)
- 2. 各支部市報告
(記載省略)
- 3. 持続可能な物流の実現に向けた検討委員会における検討内容 (案)
問題解決に向けて取り組むべきことの意見交換を行った。
- 4. 第61期事業報告書 (経理関係を除く)
経理関係を除いた第61期事業報告書が提示された。
- 5. 各会議報告
 - (1) 総務財務委員会 (4月12日開催)
今期の収支見込、来期の予算についての確認を行った。

- (2) 正副理事長会 (4月12日開催)
- (3) 総合運営委員会 (4月12日開催)

6. 近代化推進委員会報告

- (1) 経営革新委員会 (4月11日開催)
 - ・古紙リサイクルアドバイザー及び品質管理責任者の試験問題について、委員会で取りまとめをし、全原連委員会へ提出する。
- (2) 安全防災委員会
年間ポスター、春季リーフレットの発送を行った。
- (3) 需給委員会 (4月22日開催)
 - ・見積もり合わせは4月の段ボールはベトナム向けで成立した。
 - ・トーチインターナショナルから見積もり合わせの参加に必要な書類を受理した。5月分の見積もり合わせから正式加入となった。
- (4) 三紙会

	3月	
	前月比	前年比
段ボール	111.6%	97.2%
新聞	107.1%	88.4%
雑誌	122.5%	92.6%

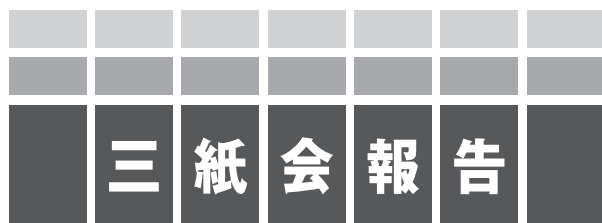
- (5) 渉外広報・IT委員会
かんとう編集部会
かんとう 224号が4/20に発行された、到着までお待ちください。

7. その他

各種統計資料

- 1. 関東商組 32社古紙在庫月別報告書 (2024年3月)
- 2. 全原連 各地区古紙在庫月別報告書 (2024年3月)
- 3. 財務貿易統計 古紙輸出まとめ (2024年2月)
- 4. 日立・千葉・東京・川崎・横浜合計通関実績 (2024年2月)

◎次回開催：令和6年5月16日(木) 通常総会
終了後
場所 アートホテル日暮里ラングウッド



令和5年度 3月 定例会

日 時：令和6年3月27日(水)

15時00分～17時00分

場 所：ホテル花京 会議室

幹 事：高橋 德行・(株)丸十商店

川又 修・(株)新井商店

報告者：新井 英樹・新井紙材(株)

【令和6年2月

裾物主要三品仕入実績報告 (34社)】

[段ボール] 前月比 97.8% 前年比 102.3%

[新聞] 前月比 95.7% 前年比 89.4%

[雑誌] 前月比 94.7% 前年比 97.5%

【ブロック別仕入平均単価報告】

○各地区発表

平均単価：段ボール…9.65円、新聞…12.05円、
雑誌…4.79円

【各委員会活動報告】

●業務委員会：

(1) パルプ市況報告 (2月積み)

[NBKP] \$ 価格 840 前月比 ▲10～15

[LBKP] \$ 価格 715～765 前月比 0

[総括] 欧米マーケットでは6ヶ月連続で価格が上昇した。一方、中国マーケットでは、LBKPは概ね前月同値、NBKPは小幅の下落となった。ヨーロッパマーケットでは、印刷筆記用紙需要の穏やかな改善や海上輸送問題等の複数の要因で価格が上昇した。北米マーケットも家庭紙需要が堅調に推移しており、印刷筆記用紙の需要も回復傾向にある。中国では景気減速の影響で紙や板紙の需要が停滞してき

たが、旧正月後は回復の雰囲気を感じられ始めた。3月積は中国でも再び価格が上昇する可能性がある。

〈NBKP〉2ヶ月連続の値下げとなった。中国での価格が下落傾向にあり、日本向けも値下げとなった。旧正月前は需要の盛り上がりがなく、上海先物市場の価格も低調に推移していたが、旧正月後は上昇傾向になった。欧米マーケットの市況が上昇していることや供給面での懸念材料が影響していると思われる。NBKPの主要生産国であるカナダでの針葉樹チップ不足の懸念が続いている。市況動向によっては、カナダのパルプサプライヤーが閉鎖等の検討を進める可能性があり、需給バランスには引き続き注視していく必要がある。

〈LBKP〉2ヶ月連続で横ばいとなった。中国での価格が概ね横ばいとなっており、日本向けも同じ動きになった。中国では旧正月前は需要不足懸念が広がっていたが、旧正月後は回復の兆しが見え始めた。ただ、中国の景気動向が不安視されるなか、需要の回復傾向が続くかは不透明だ。中国では3月中旬に上海パルプウィークが開催される。今後の市況動向を見定めるポイントとなる為注目される。

(2) 上物市況報告

[全体の状況] 2023年の紙の生産は2022年対比で7.0%もマイナスとなった。紙は7.4%の減、板紙も6.5%減と大きなマイナスとなっている。これらに伴って当然回収量も減っており、2023年の回収量は前年比3.6%の減、一方で古紙の消費量は前年比6.4%も減少しており、減産を強めていたことがわかる。2024年はこの減産の影響が回収量に大きく寄与すると思われる、更なる発生減につながることを懸念される。

[家庭紙] パルプ物の値上げにより、古紙物に需要が入るかは不明。ただ、食品や飲料の相次ぐ値上げによりエンドユーザーの購買意欲は減退しており、また輸入品のシェア拡大も相まって製品の荷動きは低調に進むとも考えら

れる。一方、生産が悪い状況となっても使用する産業古紙は発生減が顕著であり、低位でバランスする可能性が高いと思われる。

[白板] ティッシュペーパーのソフトパック化など、シェアの大きな物の需要減が大きく影響しており、引き続き各社減産基調。しかしながら使用する原料は発生が非常に悪く、古紙の大幅な余剰にはならないと考えられる。

●研究委員会：新聞・チラシ重量調査月（3月）の協力依頼

次回の三紙会定例会は【4月30日(火)15時30分～】とする。

定例会後、総会を開催

活動内容の予定は以下の通り。

- 裾物三品仕入報告
- ブロック別仕入平均単価報告
- 各委員会活動報告

令和6年度 4月 定例会

日 時：令和6年4月30日(火)

15時30分～17時00分

場 所：関東製紙原料直納商工組合 会議室

幹 事：川嶋 秀明・(株)ナコジ

坂田 直亮・(株)坪野谷紙業

報告者：後藤 和則・(株)高岡

【令和6年3月

裾物主要三品仕入実績報告（34社）】

[段ボール] 前月比 111.6% 前年比 97.2%

[新聞] 前月比 107.1% 前年比 88.4%

[雑誌] 前月比 122.5% 前年比 92.6%

【ブロック別仕入平均単価報告】

○各地区発表

平均単価：段ボール…9.82円、新聞…12.19円、雑誌…4.64円

【各委員会活動報告】

●研究委員会

新聞・チラシ重量調査 2024年3月分報告

●財務委員会

裾物三品の季節変動係数 令和5年分報告

●業務委員会：

(1) パルプ市況報告

[NBKP] \$ 価格 840 前月比 ±0

[LBKP] \$ 価格 745～795 前月比 +30

[総括] 欧米・中国マーケットともに価格が上昇した。欧米マーケットでは7ヶ月連続で価格が上昇した。中国マーケットでは、昨年の11月頃をピークに需要低迷からNBKPはやや軟化、LBKPはほぼ横ばいで推移していたが、上昇傾向となった。足元の価格上昇は供給不足懸念によるところが大きい。欧米マーケットでは、印刷筆記用紙需要・家庭紙需要が堅調に推移している。特にヨーロッパマーケットでは、昨今の海上運賃の上昇によって、アジアからの紙の輸入が減少し、製紙メーカーの稼働率が上がってきている。NBKP・LBKPともに欧米マーケットからの需要が引き続き強い。特にNBKPはカナダにおけるチップ不足やフィンランドでの港湾業者ストライキ等の要因で供給不足懸念が一段と強まっている。〈NBKP〉日本向け価格は前月同値となったが、世界的に価格は上昇傾向となっており、日本向けも4月積みは値上げになる見込み。中国の上海先物市場やトレーダーによる在庫販売価格も上昇傾向で推移した。フィンランドの運輸労組が3月11日～26日にかけての政治的なストライキを発表（その後、2度の延長を経て4月8日に停止）した。港湾や鉄道が麻痺するなか、フィンランドの多くの製紙工場・パルプ工場が一時停止を余儀なくされ供給不足懸念が強まった。供給懸念を背景に異教は強含みの見通しとなっている。

〈LBKP〉3ヶ月ぶりの値上げとなった。中国での価格が上昇したため、日本向けも同じ動きとなった。南米の大手サプライヤーの新工場の稼働が近づいている等があり、供給量の増加が見込まれているが、足元の需給はタイト

に推移している。欧米マーケットからの需要が好調に推移しており、中国向けも値上げとなった。ただ、中国の景気は低迷しており、製品への価格転嫁が困難で製紙メーカーの収益は厳しい。市況は強含みの様相を呈しているが、価格動向には引き続き注視する必要がある。

〔2〕上物古紙市況報告

〔全体の状況〕デジタル化の影響でグラフィック用紙の需要低迷が続いている。パッケージも主力のダンボールが天候不順を受けた飲料や生鮮食品の出荷停滞の影響で大きく前年割れとなった。

〔家庭紙〕値上げによる仮需が起きている模様。しかしながら4月に入っても食品・日用品の値上げが相次いでおり、エンドユーザーの購買意欲は低迷しているため、需要がいつまで続くかは不明。今後輸入品のシェア拡大の影響もあり、製品の荷動き・生産とも低調に推移していくと予想されるが、産業古紙・オフィス古紙ともに発生が激減していることから低位バランスの様相。

〔白板〕ティッシュペーパーのソフトパック化など、シェアの大きな物の需要減が大きく影響しており、引き続き各社減産基調。しかしながら使用する原料は発生が非常に悪く、古紙の需給環境は大きく崩れることはないと思われる。

次回の三紙会は定例会【5月29日(水)15時30分～】とする。

活動内容の予定は以下の通り。

- 裾物三品仕入平均単価報告
- ブロック別仕入平均単価報告
- 各委員会活動報告

令和6年度 5月 定例会

日 時：令和6年5月29日(水)
15時30分～16時30分

場 所：関東製紙原料直納商工組合 会議室

幹 事：宮下 和丈・(株)山室

金井 大輔・(株)藤川紙業

報告者：相田寛文・(株)丸興佐野錦一商店

【令和6年4月

裾物主要三品仕入実績報告 (34社)】

〔段ボール〕 前月比 102.6% 前年比 103.9%
〔新聞〕 前月比 101.2% 前年比 91.2%
〔雑誌〕 前月比 103.5% 前年比 98.4%
〔総括〕 段ボールと雑誌の入荷は比較的安定しているが、新聞の入荷については未だに下げ止まる兆しが見えない。段ボールと新聞の仕入れ価格は上昇傾向にある。

【ブロック別仕入平均単価報告】

○各地区発表

平均単価：段ボール…9.69円(前月比-0.13円)、
新聞：12.22円(前月比+0.03円)、
雑誌：4.73円(前月比+0.09円)

【各委員会活動報告】

●業務委員会：

(1) パルプ市況報告

〔NBKP〕 \$ 価格 895 前月比 +55
〔LBKP〕 \$ 価格 775～825 前月比 +30

〔総括〕 欧米マーケット、中国マーケットともに価格が上昇した。欧米マーケットの旺盛な需要と供給不足懸念が牽引する形で世界的に価格は上昇傾向で推移した。欧米マーケットでは8ヶ月連続、中国マーケットでは2ヶ月連続で価格が上昇した。供給面では、特にNBKPはカナダにおけるチップ不足やフィンランドの大手サプライヤーの事故等の要因で供給不足懸念が一段と強まっている。

(2) 上物市況報告

〔家庭紙〕 製品価格値上げプロセスの最中にあり、仮需が続いている。しかしながら4月以降も食品・日用品の値上げは続いており、エンドユーザーの購買意欲は低迷しているため、

需要は一時的と思われる。輸入品のシェア拡大の影響もあり、製品の荷動き・生産ともに低調に推移していくものと思われるが、産業古紙・オフィス古紙ともに発生が低調なため、今後も弱含みながらバランスすると予想。

[白板] 4月は大型連休に向けた需要の伸びがみられたが、一過性のものと思われる。梱包形態の変化などにより、今後の需要は弱含みで進むと予想される。

- 研究委員会：令和6年6月度の新聞・チラシ重量調査の協力依頼。

- 会計：令和6年度三紙会年会費の振り込み依頼。

- その他：7月に岡山にて開催される六地区懇談会の議題に関する事前アンケートの協力依頼。

次の三紙会定例会は【6月24日(月)15時30分～】とする。

活動内容の予定は以下の通り。

- 裾物三品仕入平均単価報告
- ブロック別仕入平均単価報告
- 各委員会活動報告

第40期 三紙会総会 報告

日 時：令和6年4月30日(火)16時30分～

会 場：関東商組 会議室

出 席：23社

報告者：(株)高岡 後藤 和則

令和6年4月30日 三紙会の第40期定時総会が組合会議室において開催されました。

高橋副会長の開会の言葉、平松会長の挨拶に続き、(株)近藤商店 近藤國宏氏が満場一致で議長として選出され、議長の挨拶の後、議案の審議に入った。

第一号議案 各委員会活動報告

各委員会より令和5年度の活動報告がされ、満場一致で承認された。

第二号議案 会計報告

会計より令和5年度の収支決算報告、小池監事より会計監査報告がされ、満場一致で承認された。

第三号議案 各委員会次年度計画案

各委員会より令和6年度の活動計画が発表され、満場一致で承認された。

第四号議案 次年度収支予算案

会計より令和6年度の予算案が発表され、

満場一致で承認された。

第五号議案 役員改選

平松会長から役員改選案の発表があり、満場一致で承認された。

新役員は、以下の通り

会 長	平松 邦明 (再任)
副会長兼会計	高橋 德行 (再任)
副会長	富澤 進一 (再任)
業務委員長	持永 毅 (再任)
兼研究委員長	
財務委員長	濃田 博康 (再任)
広報委員長	井出 一之 (再任)
監事兼相談役	近藤 國宏 (再任)
監事	小池 茂男 (再任)

上記の通り、全ての議案審議が終了し、議長退任の挨拶、富澤副会長の閉会の言葉をもって滞りなく総会は終了した。

総会終了後、会場を移動して、懇親会を開催。(株)坪野谷紙業 坂田氏の司会のもと、平松会長の挨拶・乾杯の発声で幕が開き、交代のため退任する近藤 浩富・研究委員長の中締めまで、出席者一同、楽しい時間を過ごした。



東京都西支部

懇親コンペ

市川商店株式会社 市川 将太

2024年5月17日(金)に東京都西支部の懇親コンペを山梨県上野原市の「メイプルポイントゴルフクラブ」にて開催しました。

当日は晴天に恵まれ、気温も26度前後と温かく、風もない絶好のゴルフ日和となりました。

参加者11名(3組)で新ペリア方式にて行われたラウンドでしたが、(株)小池商店の小池社長が、(株)平松商店の平松社長との激闘を制し、2024年西支部懇親コンペ「初夏のチャンピオン」に輝きました。

私事で恐縮ですが、今回のコンペで初めてイーグルを取ることができました。PAR5ロングホー

ル、残り230ヤードの2打目に5番アイアンを選択。“まさかこの距離では乗らないだろう”とスイングしたところ、前の組がグリーン上でパットをしようとしていたところに打ち込んでしまうというアクシデントが発生。危うく小池社長の足にあたってしまうような(あわやアルバトロスかという)ナイスショット!!その際は、大変失礼いたしました。イーグルパットを沈め、素直に喜びたいところでしたが、やはり「安全第一」ということを肝に銘じて、今後も楽しくゴルフライフを送りたいと思いました。

同じ組で回って頂いた(株)玉川商店の林社長や(株)共益商会の中村さんはもちろん、参加された皆様に厚く御礼申し上げます。次回はもう少し腕を磨いて、参加させていただきますので、今後ともよろしくお願いします。



新聞雑誌選別、さらに革新。

紐切装置付選別コンベヤーライン

ヤードスペースに合わせ、自由にレイアウト。

営業品目

- 各種破袋装置
- 古紙梱包機投入用コンベヤー
- 空カン・空ビン選別コンベヤーライン
- 各種シュレッダー投入用コンベヤー
- 再生資源産業用各種コンベヤー
- 各種省力機械設計・制作



株式会社 拓己技研

〒444-0937 愛知県岡崎市島坂町字川田5番地3
TEL (0564) 64-3692 FAX (0564) 64-3693

デジタルロードセル式トラックスケール

高精度・低価格・短納期 5t～100t 各種計量管理システム

鎌長製衡株式会社

<http://www.kamacho.co.jp>

本社・工場	TEL(087)845-1111(代)	FAX(087)845-7442
東京支店	TEL(03)3243-2080(代)	FAX(03)3243-2081
大阪支店	TEL(06)6339-0131(代)	FAX(06)6339-0139
名古屋支店	TEL(052)586-1451(代)	FAX(052)586-1467
九州支店	TEL(092)281-5328(代)	FAX(092)281-3822
中四国支店	TEL(087)845-1140(代)	FAX(087)845-7442

三紙会 TWEET アニメ

(株)新井商店

川又 修

40 数年前のアニメと言えば、悪の組織から地球を守るロボット等の作品が、多かった様な気がします。そんな中、機動戦士ガンダムは夢中になって見ていたアニメのひとつです。

争い事は良くない事です、モビルスーツ型ロボット同士が戦う様子に、ワクワクしながら見ていました。当時ガンブラ等も流行っていて、実際の大きさを想像しながら制作していました。

不器用な自分は、塗装やセメダインをぬりすぎて見栄えが悪く、上手に作れる友人に憧れていました。



実物大のガンダムが40年の時を経て横浜に現れたときは、思わず足を運び、40 過ぎの私が、純粋な少年に戻れた瞬間でした。



美濃紙業株式会社

近藤 茂嘉

- ・ 名前 近藤 茂嘉 (こんどう しげよし)
- ・ 生年月日 1984 年生
- ・ 所属企業 美濃紙業株式会社 本社 業務部
- ・ 趣味 出先でのラーメン
- ・ 特技 ダブルパー (プレーの都度“パー”を目指してはいるのですが、気づくと・・・)
- ・ 座右の銘 元気があれば何でもできる

皆様初めまして、私は美濃紙業株式会社 本社 業務部 取締役業務部長をしております、近藤茂嘉と申します。

この度、弊社の三紙会担当を近藤浩富より引継ぎさせて頂きました。皆様には日頃より大変お世話になり、厚く御礼申し上げます。

私は、1984 年生まれで今年 40 歳になります。

弊社会長 近藤 勝の次男で、弊社専務 近藤英彰の弟にあたります。社内では、営業・回収業務をメインで行っております。中学・高校は日大豊山へ通い、大学は日大文理へ行きました。大学に進学する際、少々成績が足りませんでした。が、一生懸命やった部活動のおかげでスポーツ推薦にてアメリカンフットボール部へ行き、とても厳しく愛情のある某監督の下で頑張っております。

その際、プロレス好きなコーチより「元気があれば何でもできる」という言葉の偉大さをよく聞かされましたが、今になって大切な事と感じ座右の銘の様に思っております。

趣味は出先でのラーメン探しですが、稀にダイエットもするので体形の変化にも注視していたけると幸いです。特技は、ゴルフスコアのダブルパーセーブです。

まだまだ不慣れではございますが、組合の力になれるように微力ながら努力いたしますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

の後記 編集人

われわれの事業は何か われわれの事業は何になるのか
われわれの事業は何であるべきか

1953年に製函メーカーとしてスタートして以来、一貫して"物"を優しく"包む"という理念にこだわり続け今日まで歩んできました。その足跡が評価され業績も順調に推移し、業界屈指の製函メーカーに成長してきました。特に最近の多品種少量時代の食品業界においては創意工夫して提案型のパッケージが、数多く採用され、当社得意先の70%近くを占めるに至っています。

その後、"物"から"心"の時代に移り、時代に即応した"心を包む"という発想を展開し、フラワーギフトケース・フルーツギフトケース等のオリジナル商品を開発販売し、業界でもユニークな存在として知られるようになっていきます。

一方"物を包む"・"心を包む"理念よりさらに"人をつつむ"ことに発想を展開し昭和51年アパレル事業部「ビームス」を興し輸入衣料品カジュアルウェア小売部門を原宿、渋谷を中心に全国主要都市に出店しました。ファッション業界において多大の評価を得るようになり今日に至っています。

新光株式会社ホームページから転載

ドラッカー われわれの事業は何か ～3つの問い～

経営者が第一に考えるべき問いは、「われわれの使命・事業は何か」である。経営は、才覚で行うものではなく、ましてや、運や環境に翻弄されるべきものでもない。経営は使命・事業からなされるべきものである。

現代は、テクノロジーの進化によって、あらゆるものを取り巻く環境が複雑さを増し、将来の予測が困難な状況にあることから、「VUCA（ブーカ）」と呼ばれています。3年～10年で経営環境が大きく変わってしまう。それを予防することはできません。

経営者の仕事で最上位にあるのが、経営する会社の事業を決定することです。2番目に、会社は何を廃棄して、廃棄の上に何を築くのかを決めることです。

われわれの事業は何か

これは、今の事業は何かを定義することです。事業とは、会社などを組織して、営利を目的とした活動をするのかを明確にすることです。顧客に商品やサービスを提供して利益を得るために日々行う仕事のことで

われわれの事業は何になるか（現在の事業を修正し、拡張し、発展させるための問い）

VUCAの時代、既存事業に大きな影響を与える経営環境の変化を見つけ出し、すでに起きている変化と5年後10年後に起こるであろう変化を見つけ出すことです。変化を見つけるには、大きな努力を必要とします。その変化を利用して、われわれの事業はどこまで大きくなることを期待できるか、を考えます。「古紙が減るから事業が小さくなる。」この概念を固定してはいけません。経営者の仕事の最上位にあるのが、変化を機会として捉えて考え出すことです。古紙が減るという変化は、社会、経済、の全部ではなく、一部です。変化は、全体とし観察し理解します。古紙<資源<地球（生態系）、千葉県<日本<地球（生態系）と思考の枠を最大にして変化を考えてみましょう。

利益は顧客からもらうものです。事業は営利ですから、お金を支払ってくれる顧客が付いているのです。利益を増やすとは、客数と客単価を増やすことです。そのために、われわれの顧客は誰で、顧客の価値は何かを知ることが必要です。分かっているつもりで分かっていないのが顧客です。そして、顧客は移り気です。どんな優れた企業でも顧客をつなぎとめておくことはできません。顧客の欲求を変化させ、新しい欲求を創造し、古い欲求を消滅させるイノベーションの可能性を試し続けることが経営です。事業経営とは、事業を通じて、今まで顧客としてこなかった顧客を創造して、新しい商品・サービスを創造する。こうして事業を拡大していきます。

われわれの事業は何であるべきか（われわれは何をこれからの事業とするべきか）

過当競争から抜け出すためには、その市場から新たな市場に事業を移すことが必要です。古紙が減る環境で皆が同じ事業を継続してしまうと過当競争を自ら招いてしまう。「現在の事業をまったく別の事業に変えることによって、新しい機会を開拓し、新しい事業を創造することができるかもしれない」と考えて事業を創造することが経営です。

ドラッカーは、いかなる企業、産業といえども、「われわれの事業は何であるべきか」との問いを発しなければ重大な機会を失うことになると言っています。

古紙は増えないので、どうすることもできない。そうではなく、古紙は増えないので、新たな顧客を増やそう。顧客が増えた、新たな顧客がやってきた、そうなるために、われわれの事業は何であるべきかを考えましょう。

（編集人／斎藤 大介）

暑中お見舞い申し上げます



令和 6 年 7 月 (アイウエオ順)

新井紙材 株式会社 代表取締役 新 井 遼 一 東京都港区麻布十番2-7-1 TEL 03-3408-5862	王子斎藤紙業 株式会社 代表取締役社長 野 田 豊 治 東京都新宿区新宿1-34-8 TEL 03-3226-6611(代)	株式会社 木場リサイクル 代表取締役社長 新 井 英 希 東京都江東区塩浜2-14-2 TEL 03-5665-8088
株式会社 新井商店 代表取締役会長 新 井 勝 夫 代表取締役社長 新 井 重 樹 東京都台東区根岸5-14-13 TEL 03-3873-9111	株式会社 大久保 代表取締役会長 大 久 保 信 隆 代表取締役社長 大 久 保 薫 東京都荒川区東日暮里1-40-5 TEL 03-3891-1188(代)	株式会社 共益商会 代表取締役社長 赤 染 マ リ リ ン 東京都品川区南大井6-8-11 TEL 03-3763-9431
株式会社 育峯紙業 代表取締役社長 毛 塚 孝 男 茨城県古河市小堤315-14 TEL 0280-98-2632 FAX 0280-98-2635	大村紙業 株式会社 代表取締役社長 大 村 直 紀 埼玉県春日部市新宿新田14 TEL 048-718-0202	株式会社 工藤商店 代表取締役社長 工 藤 裕 樹 東京都板橋区前野町4-40-18 TEL 03-3965-5101
市川紙原 株式会社 代表取締役社長 栗 原 正 光 千葉県市川市平田1-20-11 TEL 047-322-3301	株式会社 海 原 代表取締役社長 海 原 健 二 群馬県館林市新宿1-9-34 TEL 0276-73-0047	栗原紙材 株式会社 代表取締役会長 栗 原 正 雄 代表取締役社長 栗 原 護 東京都荒川区東日暮里1-27-9 TEL 03-3806-1751
株式会社 市川商店 代表取締役 市 川 哲 也 東京都練馬区早宮3-12-18 TEL 03-3992-6136 FAX 03-3992-6137	株式会社 金澤紙業 代表取締役社長 金 澤 基 彦 神奈川県藤沢市白旗4-2810 TEL 0466-81-0865	株式会社 グリーン 代表取締役 斎 藤 浩 二 千葉県松戸市紙敷879 TEL 047-391-1588
株式会社 今 井 代表取締役社長 今 井 利 明 埼玉県さいたま市浦和区 針ヶ谷1-1-14 TEL 048-831-5468	株式会社 金子商事 代表取締役 金 子 孝 埼玉県所沢市南永井767-5 TEL 04-2944-4097	株式会社 久米川紙業 取締役会長 吉 浦 高 志 代表取締役 吉 浦 亜 矢 子 狭山営業所：埼玉県狭山市上赤坂606 TEL 042-391-4113
ウブカタ資源 株式会社 代表取締役 金 子 真 澄 群馬県沼田市屋形原町2113 TEL 0278-22-5555	株式会社 木 下 代表取締役社長 木 下 一 善 神奈川県川崎市幸区戸手4-12-18 TEL 044-544-5611	株式会社 小池商店 代表取締役 小 池 茂 男 東京都新宿区新宿1-20-2 TEL 03-3354-9321(代)

暑中お見舞い申し上げます



令和 6 年 7 月 (アイウエオ順)

株式会社 國 光 代表取締役社長 朝 倉 行 彦 東京都台東区東上野5-2-5 下谷ビル2階 TEL 03-6636-8525	三弘紙業 株式会社 代表取締役社長 上 田 晴 健 東京都文京区本郷1-30-17 TEL 03-3816-1171(代)	株式会社 中 田 代表取締役社長 中 田 敏 夫 東京都渋谷区恵比寿西2-6-6 TEL 03-3461-5910
株式会社 近藤商店 代表取締役社長 近 藤 國 宏 東京都台東区元浅草4-1-3 TEL 03-3843-3866 FAX 03-3843-3867	株式会社 下田商店 代表取締役会長 土 方 十 四 江 代表取締役社長 土 方 道 明 東京都日野市万願寺2-35-6 TEL 042-583-0753	永田紙業 株式会社 代表取締役会長 永 田 博 太 郎 代表取締役社長 永 田 耕 太 郎 埼玉県深谷市長在家198 TEL 048-583-2141
株式会社 斎藤英次商店 代表取締役 斎 藤 大 介 千葉県柏市柏6-1-1 TEL 04-7186-6701	株式会社 須 賀 代表取締役 須 賀 清 文 東京都荒川区東日暮里2-28-11 TEL 03-3891-6224	株式会社 ナコジ 代表取締役 大 本 知 昭 東京都千代田区神田錦町3-13-7 TEL 03-5280-3710
株式会社 斉藤久七商店 代表取締役 斉 藤 岳 二 東京都荒川区東日暮里4-14-2 TEL 03-3806-2897	株式会社 坪野谷紙業 代表取締役 坪 野 谷 悟 輝 栃木県下野市柴1-4 TEL 0285-44-5005	有限会社 根本商店 代表取締役 根 本 祐 一 日立市平和町1-4-11 TEL 0294-21-2068
株式会社 齋藤商店 代表取締役社長 齋 藤 米 藏 東京都千代田区神田神保町1-46 TEL 03-3293-7701(代)	東京紙業 株式会社 代表取締役 赤 澤 満 東京都中央区八丁堀1-8-6 TEL 03-5540-6141	株式会社 平松商店 代表取締役 平 松 邦 明 東京都渋谷区幡ヶ谷2-42-5 TEL 03-3378-5631
有限会社 斉藤宏商店 代表取締役 齋 藤 久 雄 群馬県高崎市柴崎町1175 TEL 027-352-6633	株式会社 富 澤 代表取締役社長 富 澤 進 一 埼玉県川口市元郷3-21-31 TEL 048-227-3098 FAX 048-226-2044	株式会社 藤川紙業 代表取締役 藤 川 達 郎 東京都荒川区西日暮里2-32-20 TEL 03-3807-9347
株式会社 佐久間 代表取締役社長 佐 久 間 仁 宣 千葉県四街道市四街道1544-2 TEL 043-420-6501	株式会社 中商ホールディングス 代表取締役 中 上 剛 福島県白河市白坂鶴子山66番地1/2F TEL 0248-28-2942	株式会社 ブシュー 代表取締役 近 藤 豊 埼玉県新座市野火止1-13-41 TEL 048-479-7578

暑中お見舞い申し上げます



令和 6 年 7 月 (アイウエオ順)

株式会社 二見 代表取締役社長 須 長 勇 太 神奈川県小田原市中町3-13-22 TEL 0465-23-3125	株式会社 丸十商店 代表取締役 高 橋 徳 行 東京都足立区本木2-10-1 TEL 03-3849-7201	株式会社 山 博 代表取締役 山 室 新 太 郎 東京都台東区元浅草3-8-4 TEL 03-3845-2828
北越パレット 株式会社 代表取締役社長 橋 本 仁 孝 千葉県市川市塩浜3-14-1 TEL 047-397-3115	株式会社 水 越 代表取締役 水 越 謙 太 郎 〒316-0036 茨城県日立市鮎川町2-1-35 TEL 0294-36-2545 FAX 0294-35-8121 http://www.mizukoshi-re.co.jp/	株式会社 山 室 代表取締役社長 畑 純 一 東京都台東区元浅草2-2-15 TEL 03-3844-8191
株式会社 もっかいトラスト 代表取締役社長 長 谷 川 裕 一 埼玉県春日部市南栄町15-9 TEL 048-754-6298	皆川商事 株式会社 代表取締役社長 皆 川 三 彦 東京都板橋区舟渡1-9-11 TEL 03-3968-2427	
株式会社 増田商店 代表取締役 増 田 唯 之 専務取締役 増 田 悦 宏 東京都葛飾区立石2-23-17 TEL 03-3694-8824	美濃紙業 株式会社 代表取締役会長 近 藤 勝 代表取締役社長 近 藤 行 輝 東京都足立区千住東2-23-3 TEL 03-3882-4922	
松岡紙業 株式会社 代表取締役社長 佐 藤 元 彦 静岡県富士市蓼原110 TEL 0545-63-1212	むさし野紙業 株式会社 代表取締役社長 小 林 哲 也 埼玉県川越市大字下広谷404-1 TEL 049-239-3456	
株式会社 丸栄商店 代表取締役 金 井 篤 史 茨城県古河市尾崎11-2 TEL 0280-76-2690	株式会社 村松紙業 代表取締役 村 松 修 神奈川県横須賀市舟倉2-2-8 TEL 046-835-8562	
株式会社 丸興佐野錦一商店 代表取締役会長 佐 野 一 代表取締役社長 相 田 寛 文 静岡県富士市五貫島546 TEL 0545-65-6277	森田紙業 株式会社 代表取締役社長 森 田 臣 東京都西多摩郡瑞穂町箱根ヶ崎2113 TEL 042-557-0864	

作文・ポスター
大募集!

“紙リサイクル” コンテスト2024

今年で
第16回

参加賞

応募者全員に



紙リサイクルノート
プレゼント!

テーマ

紙リサイクルに関する活動・体験やアイデア

紙リサイクル活動と持続可能な社会づくり

締切

2024年 **12** 月 **6** 日(金)

(当日消印有効)

2023年度 文部科学大臣賞受賞作品

ポスター部門 中学3年生

最優秀
作品



作文部門 小学4年生

最優秀
作品

動き出そう。その先へ。
初めて「紙がみ」という言葉を知ったのは
四年前。リサイクルできる古紙は段ボールや
紙パックなど大人が使う紙ばかりだと思っ
ていた私に。でも、子供が捨てることの多い雑
紙がリサイクルできるという事実はわくわ
くしたものだった。しかし紙がみの大半が家
庭ごみとして捨てられていることを知り、あ
く然とした。まずは身近なところから、家
で雑紙がみを作。リサイクルに取り組んだ
ところ、家庭ごみの量は半分ほどに減った。
我が家だけではないはずだ。

学校・教室の先生へ

1回1梱包 **30作品以上** の
団体応募に限り、事務局で
送料負担 いたします。

文部科学大臣賞をはじめ
金賞、特別金賞、銀賞、銅賞
学校特別賞・学校奨励賞を
設けています

各賞受賞者・受賞校には
賞状、副賞を差し上げます

ホームページでは
受賞作品のほかに
作品づくりのコツなど
公開中です

紙リサイクル促進大使
カミリィちゃんとカミリィママ



〈主催〉公益財団法人古紙再生促進センター
〈後援〉文部科学省 全国連合小学校長会 全日本中学校長会 全国市町村教育委員会連合会
全国小中学校環境教育研究会 読売新聞社 全国製紙原料商工組合連合会
日本再生資源事業協同組合連合会 段ボールリサイクル協議会 日本製紙連合会

応募方法など詳しくは裏面をご覧ください。
ホームページでもご案内しています。

紙リサイクルコンテスト

検索



全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト2024 応募票

全て記入して、作品の裏に必ず貼り付けてください。

作品名				該当する項目に○をつけてください	
氏名	(ふりがな)	学年	年	応募部門	団体応募
学校名・教室名		担当先生名		1 作文 小学生 2 作文 中学生 3 ポスター 小学生 4 ポスター 中学生	個人応募※
ポスターの意図					
※ポスター応募者のみ記入					

応募票が複数必要な場合は、公益財団法人古紙再生促進センターのホームページよりダウンロードできます。 <http://www.prpc.or.jp/>

※個人応募の方は①住所、②電話番号、③FAX番号をわかるように記入し、同封してください。

目指そう安全のA.R.E.

★知らんけどではすまされない★

紙朋会
共同制作



全国製紙原料商工組合連合会